

＜本部便り＞事業委員会からのお願い

一般聴衆向けのマンドリン演奏会の開催について  
みなさんからアンケート調査のお願い

50周年記念演奏会から3年が過ぎ、ある同窓会員から「記念演奏会を機に久し振りに楽器を手にし、支部会合に参加して合奏練習や演奏活動を行なっているが、非日常の世界を楽しみながら充実した日々を手に入れることが出来た。」と伺い、当委員会としまして、成果があったと大変喜んでおります。

しかしながら、各支部単位の演奏では一部のパートなしのアンサンブルとなることもあり、メンバー不足であるというのが現状です。一堂に会し学生の頃のような大合奏をしたいという思いは各支部で練習をしている時に大いに感じられるのではないのでしょうか。定例になりつつある2年毎の総会時のミニコンサートがその役割を担っていますが、内輪の演奏会となっており、十分な全体合奏も出来ず、今一つ充実感に欠けるというのが現状です。このこともあり、同窓会員の一部から一般聴衆向けの演奏会をしたいという声が上がっております。

創立50周年記念演奏会を機に、定期総会時のミニコンサートや各支部独自の演奏活動を行うことにより、演奏レベルも向上し、一般聴衆向けの演奏会を開催しても恥ずかしくない演奏が出来るのではないかと考えます。また、社会人になっても継続して楽器を手にされている方や、再び楽器を手にしてみたいという方々はまだまだたくさんおられますし、楽器を弾かなくても裏方として参加したいという方々もおられますので、皆様のご協力を得られれば実現可能と考えております。この演奏会を催すことにより、会員の旧交を温める機会を提供すると共に、外に向かいSUMCをアピールするのもいいのではないかと考える次第です。以上の様な思いから、2018年に行う第3回定期総会の際に一般聴衆向けのマンドリン演奏会を開催したいと考えております。

そこで、これに関して皆様にアンケートを取らせて頂きたいと思っておりますので、ご協力をお願い致します。アンケートの方法は次の3通りからお選び下さい。

① 同封のアンケート用紙「信州大学マンドリンクラブ同窓会マンドリン演奏会開催に関するアンケート」にご記入の上、FAXで事務局までお送り下さい。

〔送付先〕 鶴見鍵二 Fax: 0268-82-8647

② 同封のはがき(参加申込書)のアンケート回答欄にアンケート用紙で選択した番号を記入して記載された宛先までお送り下さい。

③ E-mail アドレスを登録してある方には既にメールでワードのアンケート用紙をお送りしてありますので、そこに記入して事務局までお送り下さい。

〔送信先〕 鶴見鍵二 E-mail: [tsuru3taru3keiko3@grape.plala.or.jp](mailto:tsuru3taru3keiko3@grape.plala.or.jp)

(2016/3/14 事業委員長 金井正広)

## ＜甲信越支部便り＞TPP 関連講演会のアトラクションで演奏しました

1月30日(土)、千曲市のJAちくま本所ホールにおいて長野県食健連・更埴地域食健連という団体の主催による「TPPでどうなる食と医療」という講演会が開催され、そのアトラクションとして、甲信越支部の有志に出演依頼があり演奏をしました。

我々有志による演奏は、講演会開演前の15分ということで、おなじみの「テキエロデヒステ、みかんの花咲く丘、童謡“春夏秋冬”」の3曲を演奏しました。



甲信越支部有志のマンドリン合奏

開演時は6~7割くらいの客席でしたが、3曲目の「童謡“春夏秋冬”」では各曲に合わせて歌声があちこちから聞こえてきて、演奏が終わって客席に向かってお辞儀をしようと客席に振り向いたら、会場が満杯でびっくりしました(この日は庄村さんのピンチヒッターで日野が指揮をしました)。

講演会は佐々木和也さん(H1 織卒、宇都宮大学教育学部准教授)と古畑敏彦さん(S46 医卒、松本協立病院理事長)を講師に迎えて「TPPと子供の食事情」、「TPPと日本の医療」という演題でそれぞれ教育者、医者という立場からTPP合意に至った場合の懸念・心配という観点より講演が行われました。



佐々木和也さんの講演



古畑敏彦さんの講演

また講演会終了後のアトラクションとして佐々木さんのマンドリン独奏と金井正広さん(S50 工卒)のギター伴奏を加えての二重奏が行われ大盛況のうちに講演会は終了しました。

なお、この日の主演者は次の通りです。

＜独奏・二重奏＞佐々木和也(H1 織)、金井正広(S50 工)、

＜合奏＞1st；藤松美喜子(S45 織)、1st・ドラ；西沢今朝治(S44 教)、2nd；鶴見鍵二(S44 農)、Gt；金井正広(S50 工)、細野ひろみ(S50 教)、

指揮；日野博明(S47 織)

(2016/2/12 甲信越支部長 日野博明)



佐々木和也さんのマンドリン独奏



＜東日本支部便り＞マンドリン合奏 初音合わせを弾き・聴く集い



東日本支部では2月21日(日)に“マンドリン合奏初音合わせを弾き・聴く集い”と題し新年会を開催しました。12時30分に羽田会長邸(東京)に集合し、6月

18日に予定されている松本“あがたの森(旧文理学部)”本部定期総会とコンサートに向けて、マンドリン合奏の練習と本部関係他の状況説明会を行いました。今回は高野さん(S60 工卒マンドリン)のうれしい初参加のなか総勢13名が集い、武内さんの指揮のもと武井守成作曲“組曲くだものの舞曲”とC.G.ワルテル作曲“波”を練習しました。夕刻には会場を変えて懇親会を行いました。(2016/3/1 東日本支部 水上明)

＜西日本支部便り＞今年も恒例の「弾き初め会」で幕をあげました



SUMC 西日本は1月30日(土)名古屋「魚鉄」の宴会場をお借りして毎年恒例の「弾き初め会」で幕をあげた次第です。冬眠中のメンバーもやっと目覚め、今後の6月総会コンサートや7月ディナーショーに向けての初めての音合わせでした。山田麻子さんもお忙しい中、駆けつけてくれて練習に花を添えてくださいました。(写真)

以後、3月5日(土)神戸東灘区民センター、4月2日(土)名古屋光城学区集会所、5月7日(土)京都呉竹文化センター等会場を転々と変えて演歌歌手の地方巡業のご

とく練習を重ねて行く予定です。(2016/3/17 西日本支部広報委員 谷口博光)

＜広報委員会より＞ SUMC 同窓会ホームページのアクセス状況

昨年約1年間(2015/1/1~2015/12/15)の同窓会ホームページ(HP)のアクセス状況を、グーグル(Google)が提供するWebページのアクセス解析サービス(グーグル・アナリティクス)を利用して調べてみましたので、一部ですが参考にお知らせします。

昨年1年間に1回以上HPを見に来られた人は1,512人で、2回以上繰り返し見に来られた人は558人でした。そのうち、月に約2~4回見に来られた方は159人で、月に約4~8回見に来られた方は119人おられました。

同窓会の活動状況は逐次HPでお知らせしていきますので、よろしくお願いたします。

2015年 SUMC 同窓会ホームページのアクセス状況

HPを見に来られた状況	人数	平均値
1回以上見に来られた人	1,512人	126人/月
2回以上繰り返し見に来られた人	558人	46.5人/月
ときどき見に来られた人	159人	2.2~4.2回/月
何度も見に来られた人	119人	4.3~8.3回/月

(2016/3/21 広報委員長 水上明)